



## 2. 地域別車種販売台数・比率（1店当たり）

（平成18年3月）

[上段：台数(台) 下段：比率(%)]

地域(店舗数)	シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	小計	中古車	合計	モーターバイク
北海道・東北 (15店)	10.7 43.1	6.9 27.8	0.6 2.4	1.7 6.9	0.1 0.4	0.5 2.0	0.7 2.8	1.9 7.7	23.2 93.5	1.6 6.5	24.8 100.0	1.3 -
北関東 (5店)	29.0 56.2	16.0 31.0	1.0 1.9	1.6 3.1	0.4 0.8	0.4 0.8	0.0 0.0	0.2 0.4	48.6 94.2	3.0 5.8	51.6 100.0	5.2 -
関東東 (20店)	7.1 24.0	16.7 56.4	1.0 3.4	1.0 3.4	0.3 1.0	1.1 3.7	0.7 2.4	0.7 2.4	28.4 95.9	1.2 4.1	29.6 100.0	1.1 -
北陸 (7店)	18.9 45.4	11.6 27.9	0.9 2.2	2.4 5.8	0.3 0.7	1.0 2.4	1.0 2.4	1.3 3.1	37.3 89.7	4.3 10.3	41.6 100.0	2.0 -
中部 (13店)	25.0 60.0	8.3 19.9	0.7 1.7	1.5 3.6	0.6 1.4	1.6 3.8	0.7 1.7	0.9 2.2	39.3 94.2	2.4 5.8	41.7 100.0	0.3 -
京阪神 (14店)	17.9 44.0	12.7 31.2	1.6 3.9	1.8 4.4	0.4 1.0	1.7 4.2	1.1 2.7	1.9 4.7	39.2 96.3	1.5 3.7	40.7 100.0	1.2 -
近畿 (6店)	16.7 43.4	13.3 34.5	0.7 1.8	1.3 3.4	0.5 1.3	0.3 0.8	0.5 1.3	1.3 3.4	34.7 90.1	3.8 9.9	38.5 100.0	4.0 -
中国・四国 (10店)	21.2 46.6	14.5 31.9	2.0 4.4	1.4 3.1	0.5 1.1	1.1 2.4	0.8 1.8	0.8 1.8	42.3 93.0	3.2 7.0	45.5 100.0	1.3 -
九州 (10店)	13.3 49.8	6.2 23.2	1.2 4.5	0.8 3.0	0.5 1.9	1.3 4.9	0.9 3.4	0.4 1.5	24.6 92.1	2.1 7.9	26.7 100.0	0.2 -
合計 (100店)	16.0 44.7	11.7 32.7	1.1 3.1	1.4 3.9	0.4 1.1	1.1 3.1	0.8 2.2	1.1 3.1	33.6 93.9	2.2 6.1	35.8 100.0	1.4 -

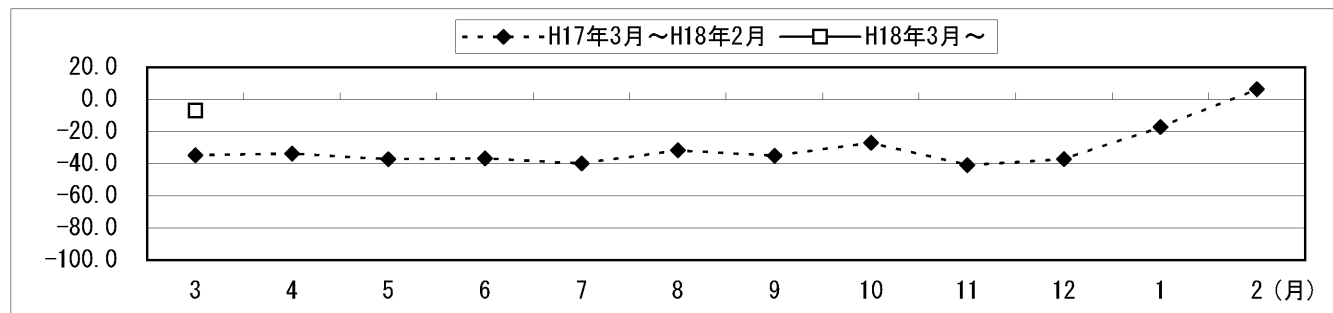
## 3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

（平成18年3月）

		車種別	シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	合計	
仕入	本月(台)		12.9	11.2	0.9	1.3	0.3	1.1	1.0	1.1	29.8	
	前月比(%)		179.2	172.3	180.0	185.7	150.0	137.5	125.0	220.0	174.3	
	前年同月比(%)		100.0	117.9	225.0	118.2	60.0	137.5	142.9	122.2	111.2	
在庫	本月(台)		19.1	15.2	3.7	6.5	3.7	5.4	4.0	1.6	59.3	
	前月比(%)		95.5	91.0	97.4	101.6	108.8	114.9	121.2	106.7	99.3	
	前年同月比(%)		92.3	90.5	115.6	94.2	102.8	110.2	137.9	100.0	97.9	
在庫率	在庫/販売(倍)		1.2	1.3	3.4	4.6	9.3	4.9	5.0	1.5	1.8	
仕入：1店当たり 29.8台		在庫：1店当たり 59.3台	在庫率：1.8倍									

## 4. 業況DIの推移

(注) 業況DI = 今後2～3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)



## 5. 自店や他店の動向、消費者ニーズ、メーカー・卸への要望等（抜粋）

平成18年3月

### 【北海道・東北】

- 雪解けが早いと自転車の売れが早いと期待していましたが、また月末より寒くなり雪が降り売上げに影響が出ました。天気は左右されるので大変です。しかし熟年層の方が、良い自転車を…と見にいらして下さるので車体がアルミ製等が人気あり、販売店は助かります。（北海道）
- 昨年比で学生の需要は台数、金額共に同じ単価も高めでした。スポーツ車、電動車が今年、安い家庭用ホーム車が昨年、この差で売上金額がアップ修理も多めでした。市内他店は軒並み減らしているようですが、チラシを折り込みする等、手と金をかけた分差が出るのは当然と思い今後も積極性を心掛けます。（福島県）
- 月初めは売上げも伸びずチラシ・DMの効果も現われずイライラの毎日でしたが、徐々に客足も伸びて通学車の動きも活発になってきた。安物はあまり売れず売れ筋として仕入れた高額品が売れてきた。在庫を見ながらメーカーの在庫を確認しながら仕入れもうまくいった。売り損ねるような品切れもなかった。早めの対応が良かったと思う。その時の状況によって仕入れ、販売をしていくことの大切さを感じた。（福島県）

**【北関東】**

- 前年同期より販売台数が落ちた。3年前にできたイオン佐野新都市店の影響と思われます。(栃木県)

**【南関東】**

- 昨年11月末にイトーヨーカドー大型店「アリオ」が歩いて3分の所に開店しました。修理も行っていません。これからの影響が心配です。自転車の販売単価が低下し売上げが伸びません。(埼玉県)
- 部品注文(仕入れ)が大変です。(埼玉県)
- 相変わらずホーム車の割合が高い(自店)。ホームセンター等のチラシもマンネリ化? マンション、一戸建てが増えてやや修理が多くなったが新車は今ひとつ。今年は寒い日、風が強い日が多く、さらにパーツ等の値上げで伸び悩み傾向。(千葉県)
- 開店45年、味わったことがない3月、4月初めだ。以前は進学、就職だと年中一番の売上げ台数だった。今年はないに等しい。またメーカー車もディスカウントスーパー等で2割引くらいで売り、同業者の大型店も新聞チラシで1台1000~2000円の利益で売る。小さい店、若い店主は大変な時代と同時に急速な廃業に行くのではないかと心配です。(東京都)
- 若年層でもホーム車(セミアップハンドル、W型フレーム)を好む人が増加しているため、今後は同車種の27インチサイズのニーズが多くなっていくのではないかと。Jr. MTBに標準装備の前カゴのサイズが小型のものが多いので少年野球、サッカーに通っている子供には合わないという意見をよく聞く。(東京都)

**【北陸】**

- 雪がいつまでも降っていたためか出足が非常に悪い。通学車シーズンが終わってしまう。また今年もホームセンターへの流れは変わらないのか。(新潟県)
- ロード、MTBの動きが早い。5月にスポニチ主催の佐渡ロングライド210というイベントがあり、スポーツ車は活発である。通学車、一般車は苦戦しておりスーパー、量販店に流れている模様。(新潟県)
- 子供が少ないため例年より売れ行きは悪いと思ったが、意外と売れたので良かったと思う。(福井県)

**【中部】**

- シティ車が意外に多かった。子供車が売れなかった。両立スタンドのシティ車もそろえてほしい(中学通学車がその規定だから)。(山梨県)
- 中学校の通学車はいいですが、高校生向けの通学車の売上げが下がってきている。台数や単価も下がって、スーパー等の安いママチャリに乗っている傾向がある。春に注文が殺到するとメーカーが欠品する商品が多いので、リスクはあるが多めに生産してほしい。お客様はあまり待ってくれないので。(岐阜県)
- 残念ながらまた昨年より悪かった。いつになったら下げ止まりになるのか。それにしても大手スーパーの商品開発はすごい。安い価格でもそれなりの良い商品、今や完全に業界のリードオフマンになった。我々小さな専門店はそれに振り回されるだけか。(愛知県)
- 今年も春需が期待はずれ。今までの若年者及び老年者のみの需要依存の現状を脱却しなければこの業界に春は来ない。団塊世代をターゲットとした需要増加を期待して拡大路線に行く、株式上場の大型店を真剣に見習うべきだ(キーワードは大人限定の自転車)。(愛知県)
- 3月末になってやっと売れ始めました。男の子がホーム車、女の子がシティ車、色は相変わらずシルバーが多い。女の子はブルーが多い。(愛知県)

**【京阪神】**

- 寒さと雨のため今のところは動きが鈍く、暖かくなればと期待している。今春から10ポイント貯まるとすべての商品、修理代等の割引に使用して頂けるポイントカードを作成しました。ポイントカードを利用してお客様とのコミュニケーションを図り、より良い自転車店にして行きたいと思えます。(大阪府)
- ここ何年間に自転車の大型店進出、春の需要の伸びが悪く深刻な状態に陥っていましたが、今春3月は通学車の乗替え、ホームセンター、通販等での購入者が「やはり専門店です安心して乗れる自転車であれば」という声を聞き、当店も少しずつですがこれからの季節に明るい空気になればと老舗の笑顔をもっと①街の小さな自転車屋さん、②あなたの街のあなたのお店、で頑張り抜く所存です。(兵庫県)

**【近畿】**

- 商況の変化によって各メーカーが専門店重視から量販店へと移行して成功している現状において、専門店も取扱商品の銘柄の見直しが必要と考え、グループによるオリジナル製品の作成と販売へと転換しているところです。期待に添った結果は目前です。(和歌山県)

**【中国・四国】**

- 3月後半まで動きがほとんどなく今年大きく前年割れかと思われたが、後半に集中して何とか前年並みとなった。まだまだ景気は良くなったと思えない。(鳥取県)
- 3月は販売、修理ともにまずまずの月でした。修理からの買い換えも多く(ほとんどがホームセンター製)、少しずつ自転車店が見直されてきたような気がします。(高知県)

**【九州】**

- 3月初めから動きが好調であったが、月末あたりから鈍くなり4月はどうなるやら…でもがんばれ、がんばれ!(佐賀県)
- 通学車も終わった。結果的には昨年度対比80%であった。スポーツ車関係では青壮年層(60歳位まで)の口コミによる新規のお客が増えていることが良い傾向にある。今後益々徹底的な気配りでさらにサービスに重点を置いていく。やればやはり結果が出てくる。あらゆる面で格差が広がる中、同業者間もはっきりしてきた。車はもちろんタイヤ1本の在庫もなく、修理もほとんどといった店が店頭古い車を無頓着に置いてあるのも、盛んな頃を思い侘びしく時たま助言しても動きがないのも哀れである。桜の花は例年通り、馴染みの燕もやって来て古巣を確かめていた。さあ花で一杯!燕と頑張り較べが始まるぞ!!(熊本県)
- 3月は昨年比で売上げ、台数ともアップでしたが、3か月累計で見るとまだ追いついていない。4月に期待…。(宮崎県)

## 6. 販売動向の特徴(平成18年3月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

[単位：%]

### 価格帯別構成比

車種別 価格帯(円)	シテイ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車										
	本月	前年	本月	前年	本月	前年	本月	前年	本月	前年	本月	前年	本月	前年	本月	前年									
10,000円以下	1.8	5.3	2.6	19.1	19.5	14.4	4.7	7.3	4.6	0.7	3.7	1.6	4.9	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
10,001～13,000円	3.8	5.5	2.4	13.5	11.9	9.5	16.0	20.0	10.8	5.9	5.6	5.6	14.6	7.1	7.1	3.7	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0				
13,001～17,000円	4.1	5.9	4.8	13.9	19.9	17.2	18.9	16.4	26.2	9.6	14.8	21.4	36.6	42.9	25.0	0.9	1.7	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
17,001～20,000円	8.4	8.0	5.6	12.3	11.7	12.9	10.4	9.1	6.2	24.3	22.2	34.9	39.0	42.9	32.1	6.5	5.2	2.7	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0		
20,001～23,000円	6.1	3.5	8.9	7.7	11.7	12.1	7.5	5.5	12.3	30.9	27.8	23.0	4.9	0.0	10.7	4.7	8.6	4.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0		
23,001～27,000円	9.9	20.4	9.7	12.5	8.1	13.0	10.4	3.6	9.2	21.3	16.7	12.7	0.0	7.1	0.0	4.7	3.4	4.0	0.0	6.6	0.0	0.0	0.0		
27,001～30,000円	8.5	5.7	10.5	8.4	8.7	10.7	10.4	10.9	7.7	5.9	9.3	0.8	0.0	0.0	0.0	8.4	10.3	9.3	0.0	4.9	0.0	0.0	0.0		
30,001～33,000円	14.9	6.7	12.8	5.0	3.6	3.3	4.7	1.8	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.4	5.2	8.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0		
33,001～37,000円	14.0	11.0	14.9	6.2	2.7	2.7	3.8	0.0	4.6	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.1	6.9	6.7	0.0	6.6	0.0	0.0	0.0		
37,001～40,000円	5.9	7.6	9.2	0.6	1.2	1.2	2.8	3.6	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.5	1.7	9.3	0.0	9.8	0.0	0.0	0.0	1.1	
40,001～50,000円	16.5	12.3	11.2	0.6	0.5	2.6	3.8	3.6	6.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.1	15.5	17.3	0.0	11.5	0.0	0.0	0.0	1.1	
50,001～70,000円	6.2	8.0	7.3	0.2	0.3	0.4	4.7	10.9	4.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.1	8.6	12.0	0.0	16.4	0.0	0.0	0.0	32.2	
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.9	3.6	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.3	6.9	8.0	0.0	16.4	0.0	0.0	0.0	44.8	
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.9	3.6	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.3	24.1	13.3	0.0	19.7	0.0	0.0	0.0	20.7	
合 計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

### フレームカラー別構成比

車種別 フレームカラー	シテイ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車									
	本月	前年	本月	前年	本月	前年	本月	前年	本月	前年	本月	前年	本月	前年	本月	前年								
ブラック系	2.3	5.7	3.3	2.7	3.9	2.6	12.5	20.8	12.9	11.6	11.8	0.0	0.0	7.1	0.0	21.6	22.6	30.3	0.0	37.5	0.0	5.9	0.0	
シルバー系	78.2	78.6	87.8	59.5	50.0	50.6	27.5	33.3	19.4	7.0	0.0	8.6	0.0	0.0	18.8	27.0	16.1	12.1	0.0	16.7	55.8	41.2	55.0	
ホワイト系	2.3	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	17.5	8.3	12.9	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	8.1	19.4	12.1	0.0	4.2	0.0	2.9	2.5	
ブルー系	11.5	2.9	3.3	23.0	25.0	31.2	10.0	8.3	16.1	53.5	55.9	60.0	45.5	14.3	18.8	21.6	22.6	21.2	0.0	20.8	17.3	11.8	20.0	
パープル系	0.0	0.0	0.0	1.4	7.9	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.8	2.9	7.5	
レッド系	2.3	1.4	0.0	6.8	5.3	5.2	12.5	16.7	19.4	0.0	0.0	0.0	4.5	14.3	6.3	5.4	3.2	3.0	0.0	8.3	5.8	8.8	7.5	
グリーン系	1.1	2.9	2.2	2.7	3.9	1.3	5.0	8.3	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	7.1	0.0	2.7	0.0	3.0	0.0	8.3	7.7	5.9	2.5	
イエロー系	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	1.3	2.5	0.0	3.2	2.3	0.0	0.0	9.1	0.0	6.3	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	5.8	11.8	0.0	
オレンジ系	0.0	2.9	1.1	0.0	0.0	1.3	7.5	0.0	3.2	2.3	8.8	11.4	4.5	21.4	6.3	0.0	3.2	3.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	
ピンク系	0.0	1.4	0.0	1.4	1.3	2.6	0.0	0.0	3.2	11.6	5.9	11.4	22.7	21.4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	5.0	
2色以上・その他	2.3	1.4	2.2	2.7	2.6	1.3	5.0	4.2	9.7	11.6	14.7	5.7	4.5	14.3	18.8	13.5	9.7	15.2	0.0	4.2	0.0	5.9	0.0	
合 計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2～3カ月間の販売見通し

[単位：%]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	20.2	52.5	27.3	-7.1
前月	29.9	46.4	23.7	6.2

(注) 業況D I = 「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)

